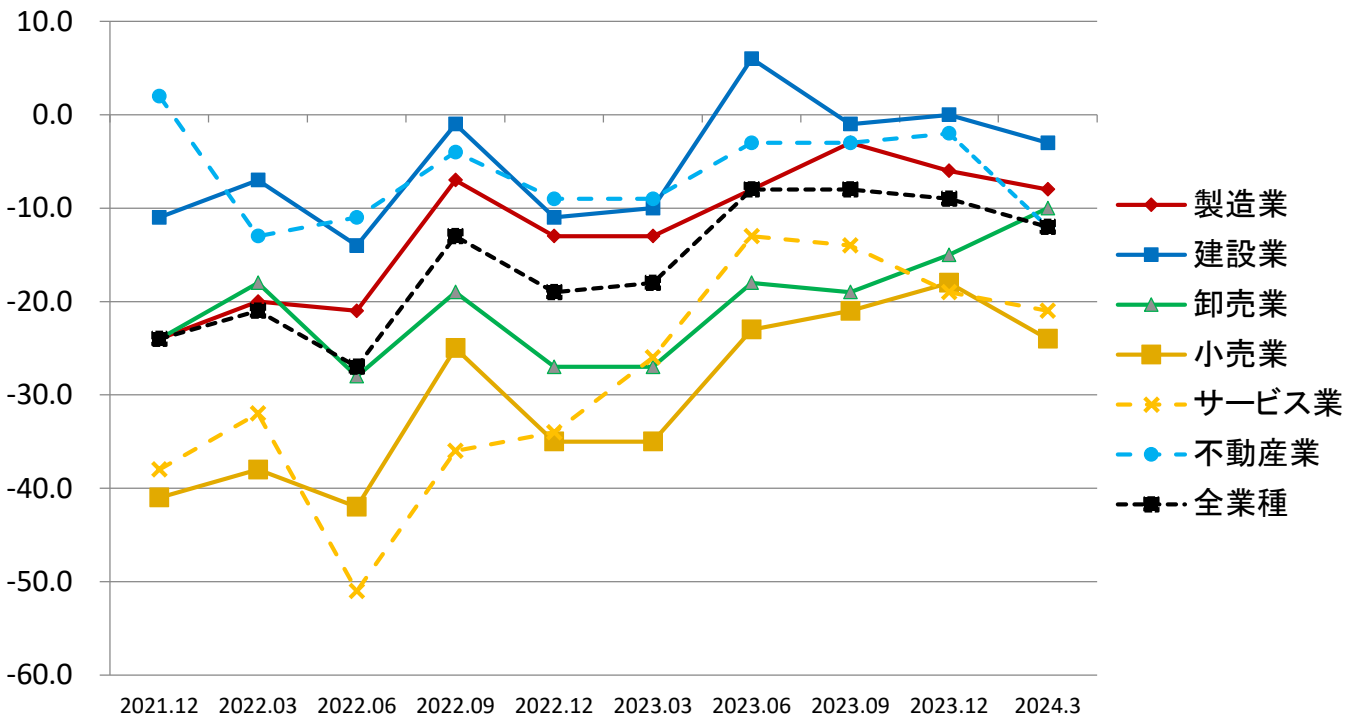


# 福生市商工会 経営だより

## 1. 多摩地域の小規模企業業種別業況判断DIの推移



※製造業・建設業は19人以下を、卸売業・小売業・サービス業は4人以下を小規模企業としています。  
出典：多摩信用金庫 多摩けいざい No.108

## 2. 業況判断DIの分析

今期の全業種業況DIは、前期より3ポイント下降のマイナス12となりました。物価高騰や人手不足等の影響が続いていることで、緩やかに景況感は悪化しています。業種別に見ると、卸売業の業況DIは経済活動の正常化が進んだことやインバウンド需要の回復等を要因として、前期より上昇しています。一方で、製造業、小売業、サービス業、建設業、不動産業は前期より下降しました。特に不動産業では建築コストや不動産価格の上昇などを背景に、客足の減少や購入意欲の減退が原因で、業況DIが前期より10ポイント下降しマイナス12となり、他業種と比較して、マイナス幅が大きくなりました。

## 3. 中小企業診断士の一言

ケンブリッジ大学の研究チームによると、人間は1日に大小含めて約35,000回の決断を下しているそうです。多くの決断を生活の中で行うため、決断すればするほど精神的に疲れ、重要なことに集中できなくなってしまう、「決断疲れ」が生じることがあります。「決断疲れ」の対策として、メールは全て午前中に処理するなどルールを決めることや、小さな決断は社員に任せることなど、決断する行為自体を減らすことが効果的です。多忙な経営者は、通常の人より多くの決断を下しています。「決断疲れ」を軽減し、重大な決断を的確に下すためにも、小さなことでもお悩みは、ぜひ商工会の相談会をご活用ください。

## 4. 主要業界のトレンド

### 【全体】

4月23日の円相場は1ドル154円87銭となり、34年ぶりの円安ドル高水準となりました。国内と海外の金利差によるこの円安傾向はしばらく続くと考えられます。また、厚生労働省が発表した2023年の出生数は約75万人で、過去最小となりました。コロナ禍の影響もあり人口減少が加速していくと考えられます。ビジネスにおいて「円安」と「人材不足」への対応が企業規模を問わず急務となっています。

### 【製造業】

円安進行の対策として、生産現場の改善に取り組みましょう。感染症対策のため行っていたアクリル板が作業の妨げになっていたり、非対面・非接触を優先した仕切りが作業効率を低下させていることがあります。感染症拡大から5年目のアフターコロナを迎え、これまでの感染症対策が厳格になり過ぎていないか、もう一度見直してみましょう。

### 【サービス業】

円安進行の対策として、新サービス開発に取り組みましょう。例えば、4月から接待交際費の経費上限が1人当たり5,000円から10,000円に拡充されました。これまでよりも多くの接待交際費を計上することが可能となるため、飲食業では接待で活用可能な個室を利用したコースや、贈答活用できるテイクアウト商品を導入、旅行業では日帰り接待旅行ツアーの企画など接待需要獲得を狙いましょう。

### 【小売業】

人材不足の対策として、ITや設備投資を活用した生産性の向上に取り組みましょう。2024年7月に1万円札が渋沢栄一になるなど紙幣の変更が予定されています。NHKニュースでは、レジなど設備更新する企業の中には、新札発行にあわせて、キャッシュレス決済だけの対応に切り替え、人件費を削減する動きも出ているようです。キャッシュレス決済機の導入など設備投資による省人化を検討しましょう。

### 【建設業】

人材不足の対策として、一度退職した社員を再雇用する出戻り社員の採用が注目されています。出戻り社員を採用するメリットとして、採用コストが低く抑えられ、即戦力を採用できることがあります。例えば、出戻り採用枠を用意することや、退職者との接点を絶やさぬように、退職者の近況を1年に1回を目安に確認するなど、退職者が戻ってきやすい社内体制を作りましょう。

## 5. 小さな企業の新たな取組みのためのヒント

ChatGPTなどの生成AIサービスは業務効率化や営業強化のツールとして有効活用ができ、経営課題解決の一助となる有効なツールです。文章、画像、音楽、映像などの生成が可能で、アイデアを大量かつ迅速に作成できるため、クリエイティブな業務の補助に役立ちます。具体的な活用方法として、新たに仕入れた商品やサービスのキャッチコピー案作成、顧客に対して昨今の材料費高騰による販売価格改定お願いの社外文書案作成などがあります。その他にも、チラシの文章や画像の作成、会議音声の文字起こしなどにも活用可能です。敷居が高そうな生成AIサービス活用ですが、業務効率化のため、ぜひ一歩踏み出してみませんか。